

図1 北海道内各福祉事務所の保護率(%)の分布 2003

平均保護率は22.0%、変動係数は44、保護率が突出した福祉事務所がない。

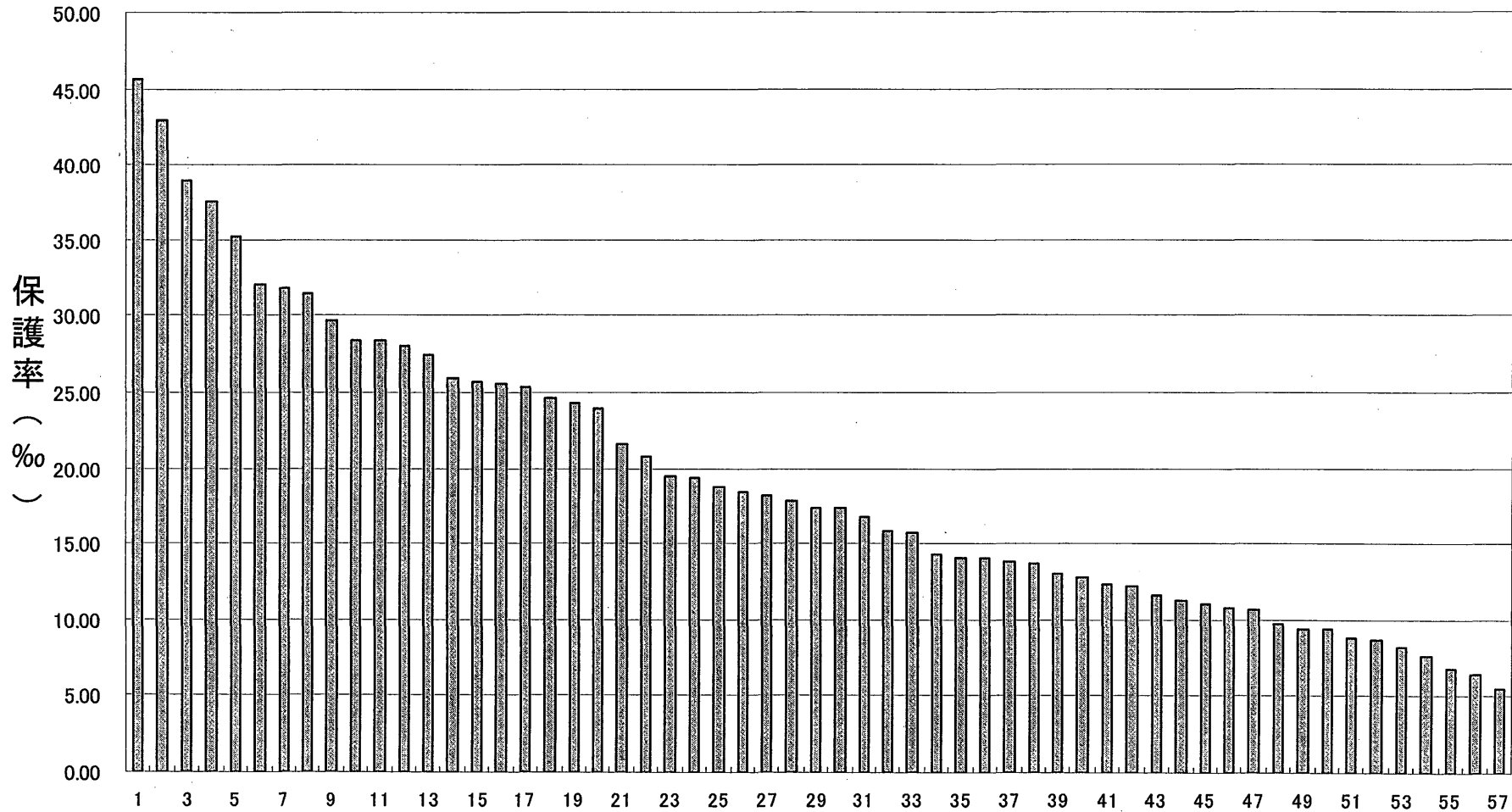


図2 東京都内各福祉事務所の保護率(‰)の分布 2003

平均保護率は14.1‰、変動係数は49、保護率の高い福祉事務所でもそれほど保護率が突出しているわけではない。

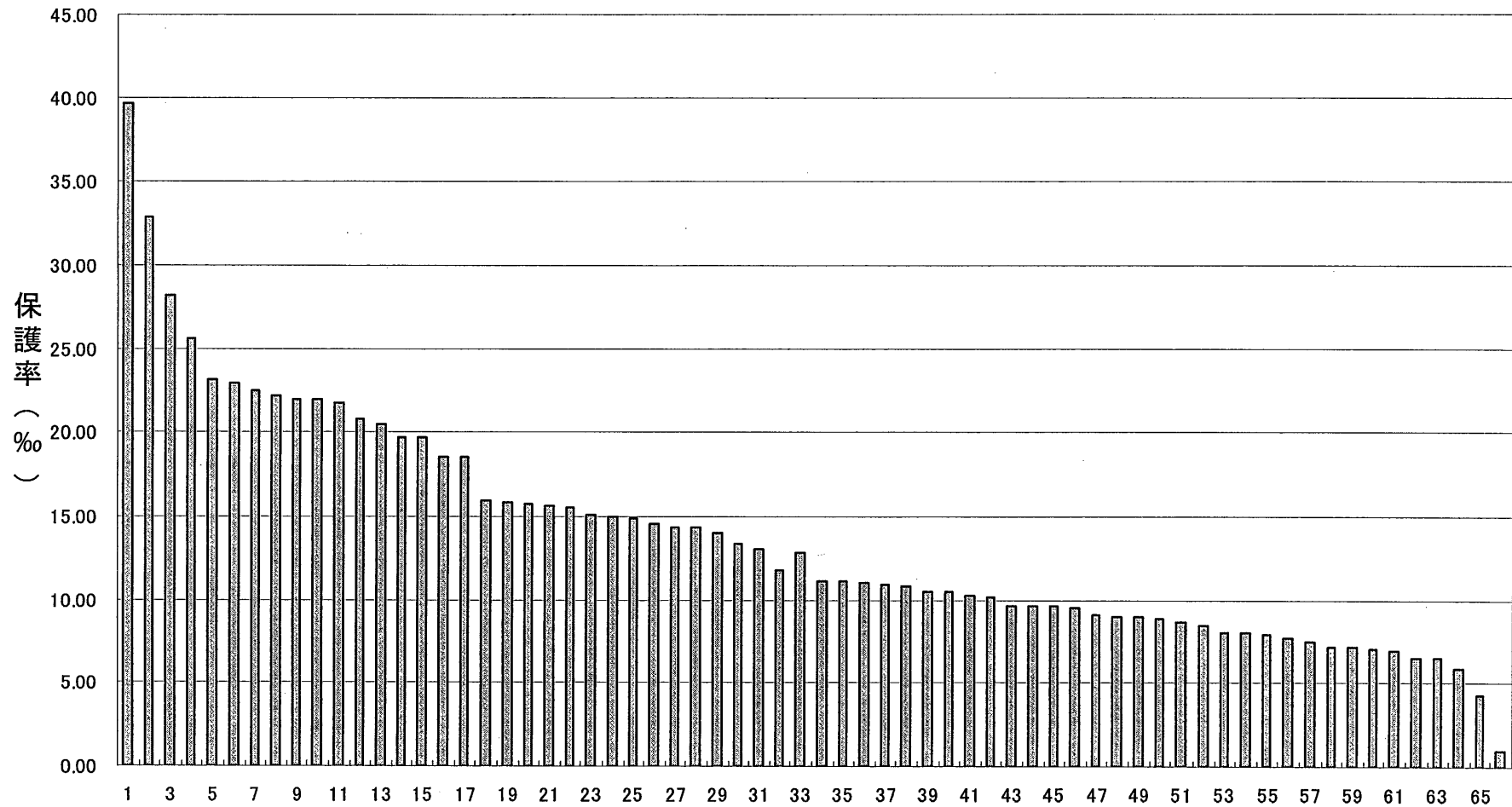


図3 愛知県内各福祉事務所の保護率(‰)の分布 2003

平均保護率は5.3‰、変動係数は100、保護率が突出した福祉事務所が数カ所ある。

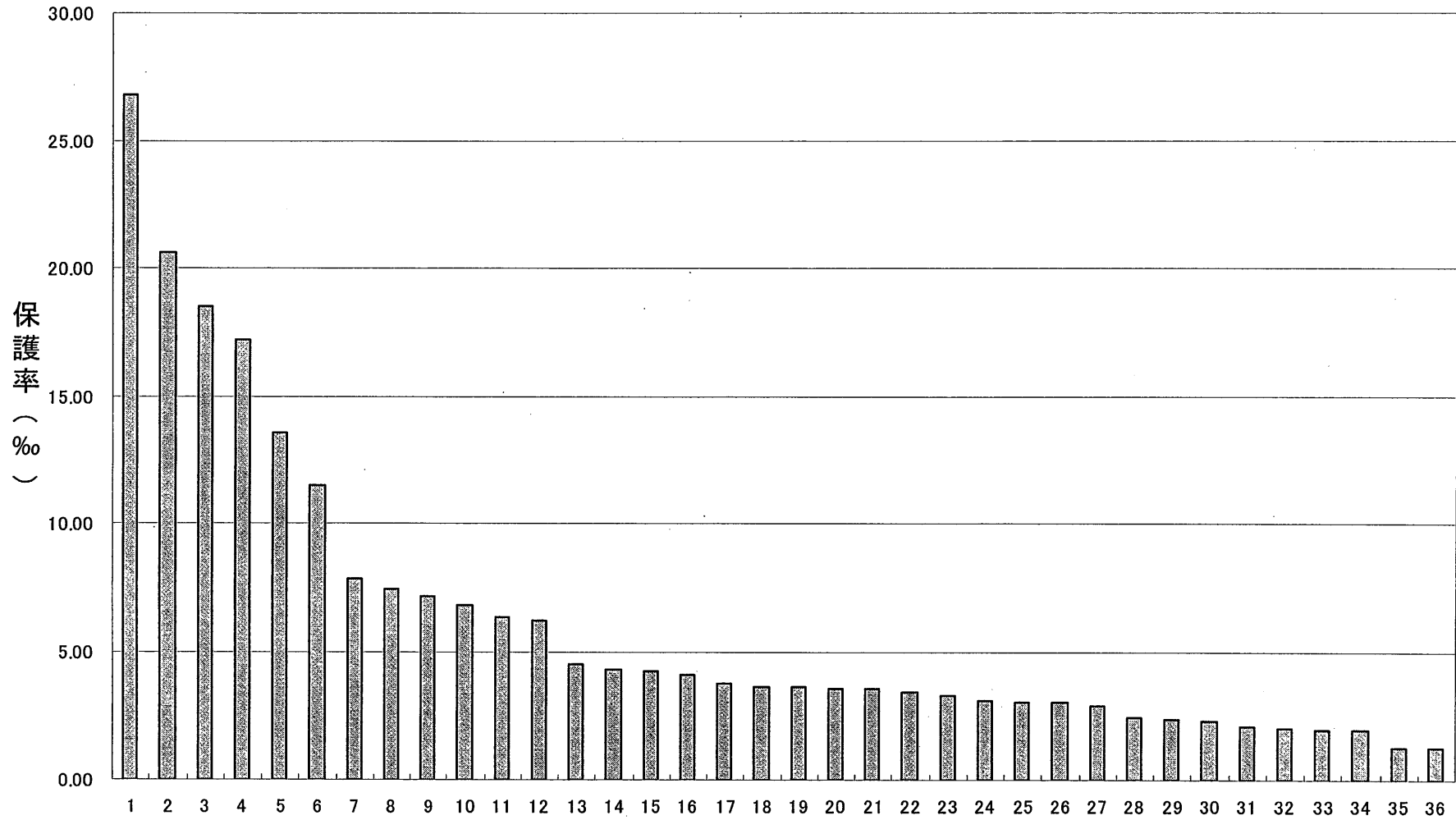


図4 大阪府内各福祉事務所の保護率(‰)の分布 2003

平均保護率は21.5‰、変動係数は100、保護率が非常に突出した福祉事務所が2カ所ある。

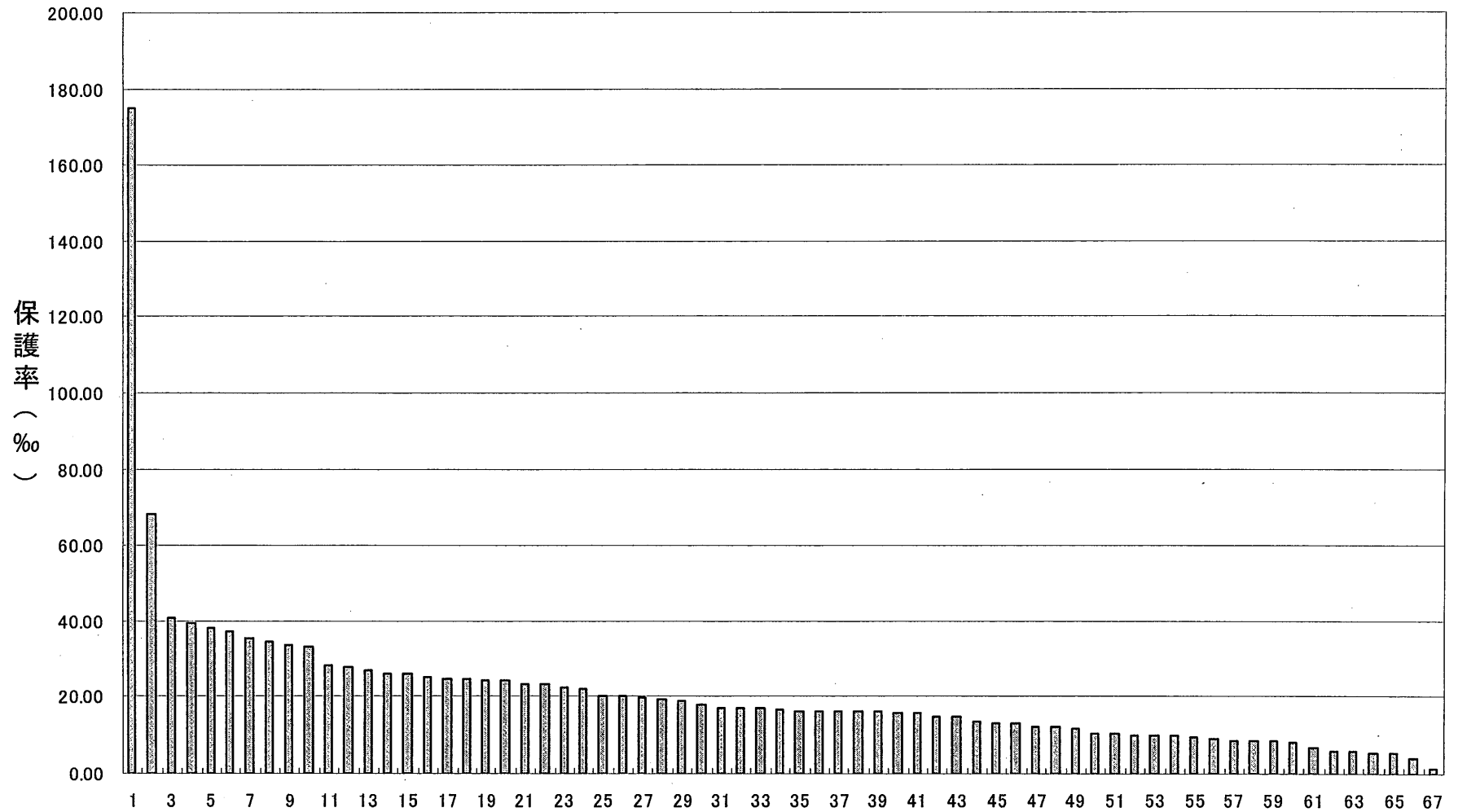
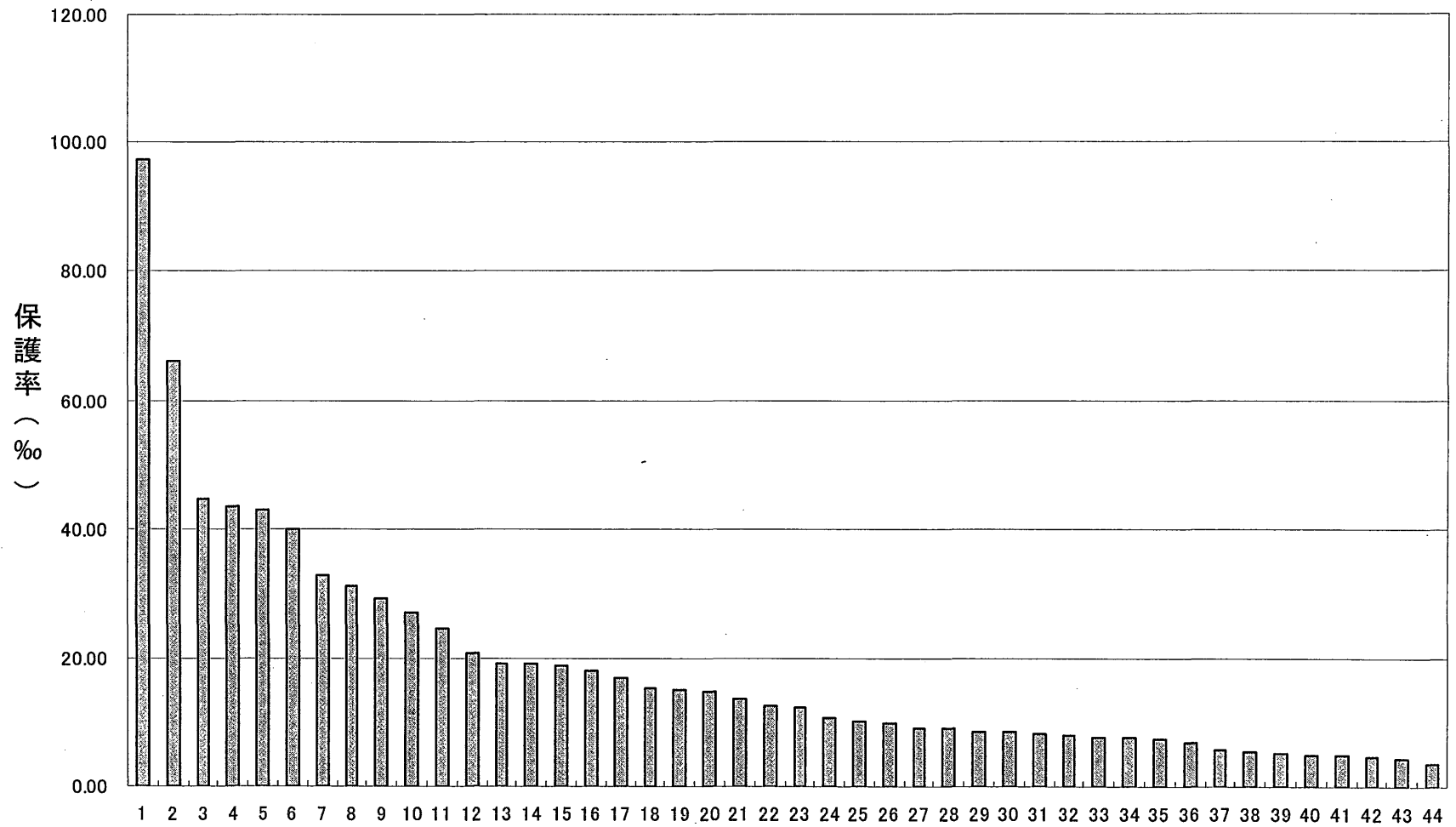


図5 福岡県内各福祉事務所の保護率(%)の分布 2003

平均保護率は17.6‰、変動係数は96、保護率が突出した福祉事務所が数カ所ある。



**図6 現業員充足率(専任換算なし)と標準数1人の  
福祉事務所数の全福祉事務所にしめる割合との相関  
(H15・県)**

標準数1人の福祉事務所の割合の高い県ほど現業員充足率が高い。過疎地や離島などで移動時間がかかるなど地理的影響などにより2~3人の現業員が必要なためである。

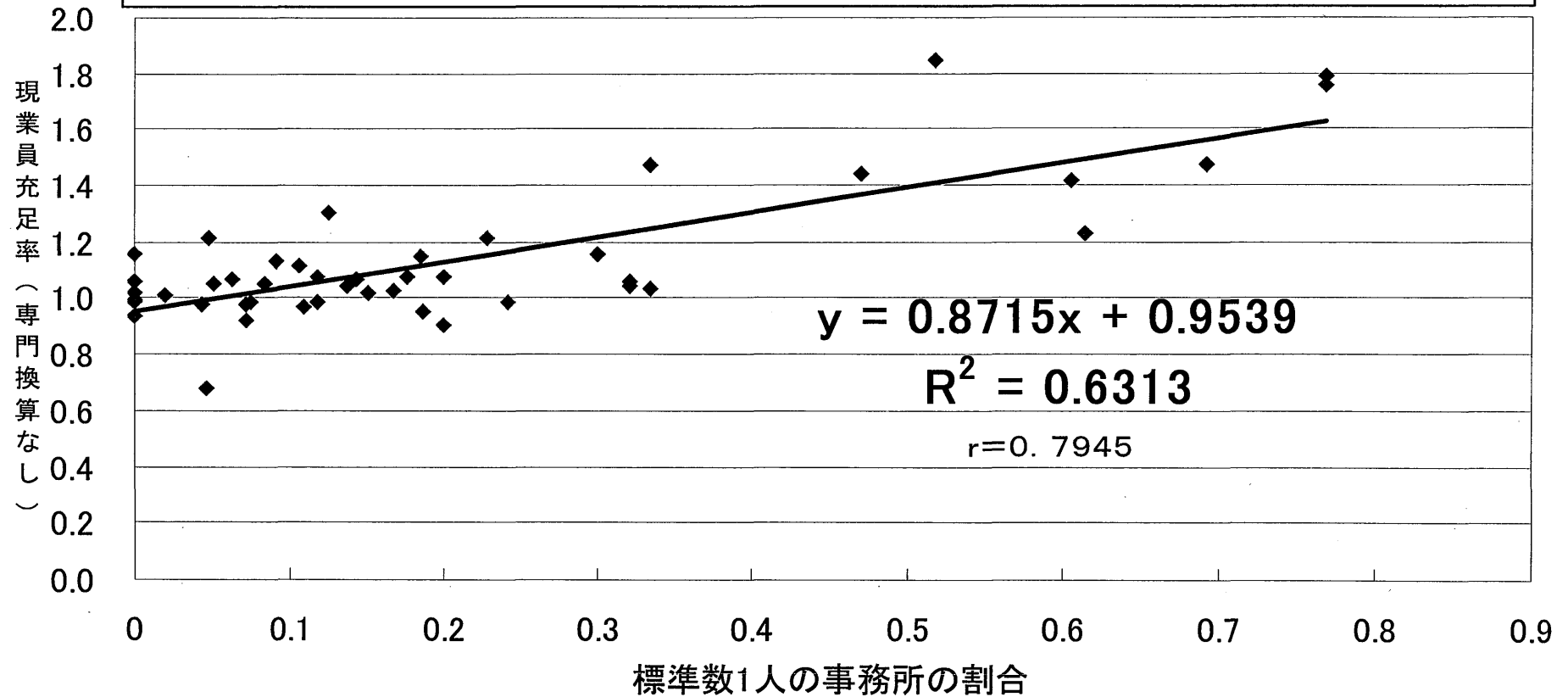


図7 標準数1人の福祉事務所の割合(%) (H15年・県)

保護率が非常に低い県は、地理的状况などにより充足率が高くなる標準数1の福祉事務所の割合が非常に大きい。

